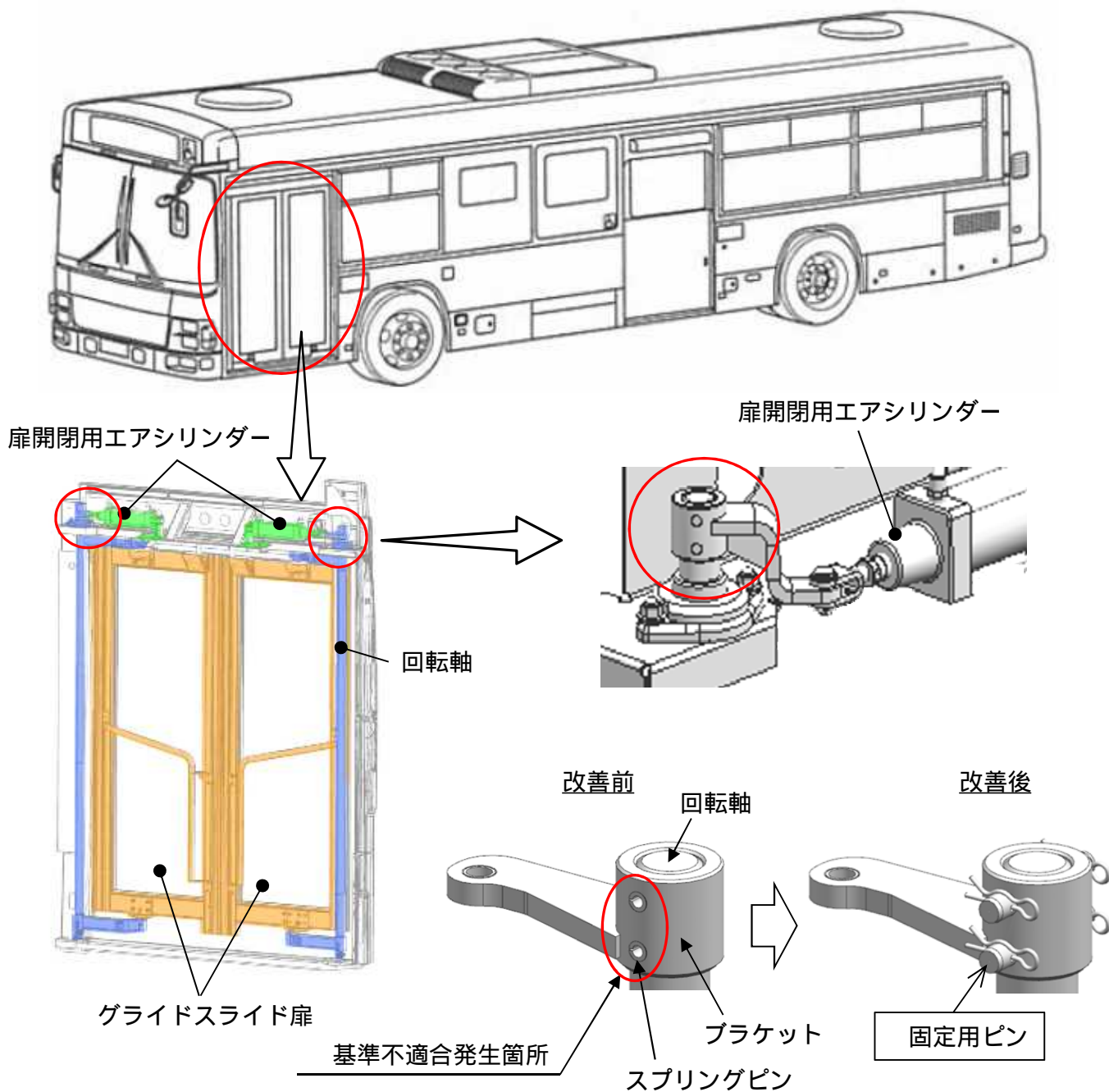


改善箇所説明図



路線バスのグライドスライド扉において、扉開閉用エアシリンダーのブラケットと扉を開閉させる回転軸の固定方法が不適切なため、固定しているスプリングピンに亀裂が発生するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、スプリングピンが折損し、最悪の場合、スプリングピンが2本ともに折損することで、走行中に扉が開く、または、運転者席からの扉の開閉操作ができなくなるおそれがある。

改善の内容:

全車両、固定用ピンを対策品に交換する。

識別：運転者席左側ドア開口部のシリアルナンバープレート付近に、黑色シールを貼付する。

注： は措置する部品を示す。